堺市資源ごみ等の収集又は運搬の中止等に係る不利益処分基準

堺市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例（平成5年条例第5号。以下「条例」という。）に基づく家庭廃棄物の収集又は運搬の中止等に係る不利益処分の基準は、下記のとおりとする。

記

- 1 市長は、条例第16条の2第1項の規定に違反した者（以下「違反者」という。）に対する同条第2項に規定する命令を、次のとおり行うものとする。
 - (1) 違反行為を確認したとき（当該違反行為を確認した日以前に当該違反者による違反行為を確認していない場合に限る。）は、当該違反者に対して、次に掲げる事項の全部又は一部を指導する。
 - ア 条例第16条の2に規定する家庭廃棄物（以下「資源ごみ等」という。）の収集又は運搬が条例により禁止されていること。
 - イ 収集又は運搬に係る資源ごみ等を返還すること。
 - ウ 今後、資源ごみ等の収集又は運搬を行わないこと。
 - エ 再度、資源ごみ等の収集又は運搬を行った場合は、中止等の措置命令を行うことがあること。
 - オ その他条例の施行上必要な措置を採ること。
 - (2) 前号の指導後、当該違反者による新たな違反行為を確認したときは、当該違反者に対して、次に掲げる事項の全部又は一部を命じる。
 - ア 資源ごみ等の収集又は運搬を中止すること。
 - イ 収集又は運搬に係る資源ごみ等を返還すること。
 - ウ 今後、資源ごみ等の収集又は運搬を行わないこと。
 - エ その他条例の施行上必要な措置を採ること。